



警鐘

平成28年度
全国統一防火標語

「消しましょう その火
その時 その場所で」

2016 Vol.81

平成28年12月1日から違反対象物の公表制度が始まります。

※ 詳しくは、2ページへ！



10月21日 鉄道総合訓練の様子(筑紫車両基地にて)

警鐘 第81号 目次

2ページ…違反対象物の公表制度開始

#7119について

3ページ…熊本地震 活動報告

4ページ…第24回福岡県消防操法大会

第28回屋内消火栓操法大会

5ページ…住宅用火災警報器について

文化財防火デー

お知らせ(試験講習会等の案内)

6ページ…署長表彰 防災訓練

秋季火災予防運動

違反対象物の公表制度 ～2016年12月1日 運用開始～

公表制度 とは？

ホテルや飲食店、物品販売店などの建物を利用される方々の防火安全に対する認識を高め、火災被害の軽減を図ることを目的とし、一定の消防用設備の設置義務があるが、未設置状態である建物の名称などの情報を筑紫野太宰府消防本部のホームページ上に掲載する制度です。



<http://www.chikuta119.jp/>

筑紫野太宰府消防本部 違反対象物の公表制度



検索

お問合せ先

筑紫野太宰府消防組合消防本部 予防課
TEL 092-924-5792

急な病気やケガで「救急車を呼ぶ？」迷った時は、 福岡県救急電話相談（#7119）

#7119 とは？

救急車を呼んだ方がいいか迷った時に看護師が24時間体制でアドバイスをする制度です。
また、夜間や休日に受診可能な医療機関のご案内をします。



福岡県救急電話相談・医療機関案内

#を押して7119または092-471-0099

家族が高熱!!
いま診療してくれる
病院はどこ？



急な腹痛やケガ!!
いますぐ救急車を呼ぶ?
いま診療してくれる
病院はどこ？



救急車の台数は限られています。
救急車の適正利用を！

お問合せ先

福岡県救急医療情報センター
(公益財団法人福岡県メディカルセンター)
TEL 092-471-0099

安全安心情報

安全・安心な生活のための
二つの新制度を運用開始しました！



熊本地震 消防職員活動報告



これまでに日本国内で発生した地震は、最初に大きく揺れ、その後に余震が続いていました。しかし、熊本地震では前震が起きた後、本震が発生したことや、その後の余震の震源地が、熊本県から大分県に移り変わるという特徴から、広範囲に甚大な被害が出ました。福岡県内でも、震度5弱から震度3の揺れを観測しています。

地震は、いつ・どこで発生してもおかしくない自然災害です。

熊本地震が発生した、14日深夜に緊急消防援助隊の福岡県隊として、当消防本部から、救急小隊及び後方支援小隊8名を派遣しました。

緊急消防援助隊の活動は、怪我等をされた方の救急出動25件や、消防隊員への後方支援、物資搬送及び巡回が主な活動でした。

この熊本地震へは、九州（沖縄県も含む）はもとより、東京、近畿、中国、四国地方の20都府県から緊急消防援助隊が派遣されて、活動を行いました。

当消防本部からは、5回の交代要員として、27日の解散までに40名の隊員を派遣しました。

熊本地震概要

本年4月14日21時26分に最大震度7、その2日後の16日1時25分に最大震度7の地震が立て続けに発生しました。



筑紫野太宰府消防職員活動報告

みなさん!
もしもの時に備えていますか?

災害は時間・場所を選べません。地震をはじめ大雨、台風、土砂災害等への日頃からの備えが重要です。

もしもの時に備えましょう!

- 1 食料、水はありますか?
- 2 避難場所は分かりますか?
- 3 正確な情報を把握できますか?
- 4 周りの方と助け合えますか?

災害時は、お互いに協力し助け合うことが大切です。全国各地で毎年大規模な自然災害が発生しています。決して他人事ではなく、同じ福岡県、同じ九州、同じ日本として捉え、支え合っていきましょう。

自助・共助・公助をご存知ですか。

自助（自分を守る）

共助（周囲の方と助け合う）

公助（行政による救助や援助）



第24回福岡県消防操法大会

平成28年9月11日(日)に、福岡県消防学校にて開催され、筑紫野市消防団が自動車ポンプの部、太宰府市消防団が小型ポンプの部に出場しました。

両市消防団の選手の皆さんには、5ヶ月頃から多くの消防団員の協力及び支えの中で、厳しい事前訓練を通して、消防活動を行うためのホース延長方法、ポンプの操作方法、チームワーク、迅速的確な消火技術を養い、福岡県消防操法大会に出場しましたが、惜しくも、入賞を逃してしまいました。

しかし、個人の部において、太宰府市消防団前田勝一朗班長が小型ポンプの部2番員優秀賞を受賞しました。

消防操法ってなに?

消防団員は、火災の消火の基本的な操作の習得のために、消防操法の訓練を行っています。

消防操法は、実際の火災現場での消火を想定して行われております。消防団員は日々技術の向上に努め、訓練に励んでいます。



平成28年10月29日(土)に第28回屋内消火栓操法大会が開催されました。

この大会は、初期消火設備である屋内消火栓の放水で標的を倒すまでのタイム、行動の正確性・規律性を競い合うことにより、初期消火態勢の強化・自主防災意識の向上を図ることを目的としています。

今大会は、男子10チーム、女子6チームが10月11日からの訓練を経て大会に臨みました。

第28回屋内消火栓操法大会

【男子の部・優勝】 筑紫野市役所A
【女子の部・優勝】 筑紫野市役所

屋内消火栓ってなに?

屋内消火栓は火災が発生した際の初期消火を目的とした消火設備で、一定規模の建物に設置されています!



九州工場
株式会社福岡ヤクルト工場・イオ
ンモール筑紫野・済生会一日市病院、
養護老人ホーム双葉・太宰府市役所、
筑紫野市役所・福岡大学筑紫病院
介護老人保健施設くすの郷・筑
紫農業協同組合・特別養護老人
ホームたんたん・日本たばこ産業(株)

住宅用火災警報器 設置促進



住宅用火災警報器の義務設置から10年が経過しました。皆さんのご家庭では設置はお済みですか？

住宅用火災警報器は、いち早く火災を感じ音声等にて逃げ遅れによる死者を防ぐための大切なもので。救われた命があることを、私達、消防士は知っているからこそ、皆様に伝えます。

当消防本部では、平成23年から管内の戸建住宅を対象とした戸別訪問を実施していますが、筑紫野市・太宰府市ともに100%の設置率には至っています。

消防は「市民の命を守る」ために、今後も戸別訪問を実施し設置率100%を目指していきますので、今後ともご理解とご協力を宜しくお願いします。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロ等のそばを離れるときは、必ず火元は消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために**防炎品**を使用する。
- 火災をささいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



当本部管内では、今年に入り11月1日現在、住宅火災で4名の方が亡くなっています。

空気の乾燥する冬場に入り、今一層の注意をお願いします！

お知らせ

★防火管理者講習

甲種防火管理(新規)講習 消防本部主催
第3回 平成29年3月9日(木)10日(金)

講習場所 筑紫野市生涯学習センター
甲種防火管理(再)講習 日本防火協会主催

講習日 平成29年2月9日(木)
乙種防火管理(新規)講習 消防本部主催

講習場所 筑紫野市生涯学習センター
乙種防火管理(新規)講習 消防本部主催

講習日 平成29年2月18日(土)
★危険物試験

危険物取扱者試験(全種類)

第3回 平成29年2月26日(日) 会場 福岡地区・西南学院大学

※乙種4類危険物の受験者を対象に準備講習会を実施しています。
講習希望の方は各消防署へお問い合わせ下さい。

★救急講習

e・ラーニング対応普通救命講習I(普通救命講習I・II再講習を含む)
講習日 奇数月の第2土曜日(1月のみ最終土曜日)

第2回普通救命講習(I・II)(上級救命講習再講習を含む)

講習日 平成29年2月18日(土)

★消防行事

消防出初式 平成29年1月8日(日) 場所 筑山中学校

文化財防火デー 平成29年1月26日(木)

春季火災予防週間 平成29年3月1日(水)から7日(火)まで

【文化財防火デー】

1月26日は文化財防火デーです。

筑紫野市・太宰府市には様々な重要文化財があり、当消防本部では、この時期に特別査察や消防演習等を実施しています。



署長表彰

平成28年8月10日(水)に筑紫野市大字永岡国道3号線上で交通事故が起きた車両火災が発生しました。現場付近で勤務している福岡スタンダード石油株式会社セルフ筑紫野3号BPサービスステーション店長の篠原匠さんが同店舗従業員2名と協力して、119番通報及び運転手を安全な所に避難させ、その後、初期消火を実施されました功績を称え、福岡スタンダード石油株式会社セルフ筑紫野3号BPサービスステーション様に感謝状を贈呈しました。



しのはら たくみさん(写真右)



太宰府市・筑紫野市合同総合防災訓練

「防災の日」である9月1日(木)に、松川運動公園多目的グラウンド(太宰府市御笠)において、警固断層を震源地とする地震を想定した地震対策訓練等を実施しました。



じ
自
助

きょう
共
助

じよ
公
助

【傷病者搬送訓練】

【炊き出し訓練】

【倒壊家屋からの救出訓練】



秋季火災予防運動



毎年、火災の発生しやすい時季に、全国一斉に火災予防運動を実施しています。この運動は、火災発生の防止、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的に行っています。その一環として11月9日(水)に街頭広報を実施し、火災予防を呼びかけました。



筑紫野太宰府消防本部

検索

